

商学部・商学科

ディプロマ・ポリシー（DP）

知識・技能

- ①建学の精神に基づく教育を基礎としたカリキュラムの履修により、広い視野および豊かな倫理観と教養を持って行動することができる。
- ②商学・経営学・会計学における高度な学術理論およびその実践について学修し、企業や産業が直面する問題の本質を正しく理解することができる。
- ③修得した知識や技能を活用して、商学・企業経営に関する諸問題に対する解決策を探究する能力を身に付けることができる。

思考力・判断力・表現力

- ④実際の企業経営について、自ら課題を見つけて解決していくために必要な思考力・判断力・行動力を身に付けることができる。
- ⑤自己の課題解決に対する取り組みおよびその成果を論理的に他者に説明することができる。

主体性・多様性・協働性

- ⑥産業および企業経営の持続的成長が社会経済の健全な発展に大きく影響を与えることを自覚して、商学・企業経営に関する多様な理論・実践を学修し、それらを組み合わせて問題解決する能力を身に付けることができる。
- ⑦主体性を持って、他者および地域との協働のもと、問題解決に取り組むことができる。
- ◎ DP達成のために特に重要な科目
- DP達成のために重要な科目

商学科 専門科目

区分	科目名	単位数		配当年次	科目ナンバリング	科目概要	カリキュラムマップ									
		必修	選択				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	AL		
学部必修科目	商学総論1	2		1	CS1101	商学の基礎理論について、特に流通や商業といった取引に関するビジネス全般の理論を学修する。		◎	○							
	商学総論2	2		1	CS1102	商学の基礎理論について、特に流通や商業といった取引に関するビジネス全般の理論を学修する。		◎	○							
	経営学総論1	2		1	CS1103	経営学を初めて学ぶ一年次生を念頭に、二年度以降の経営学各論を学習するための基礎を提供する。		◎	○							
	経営学総論2	2		1	CS1104	経営学を初めて学ぶ一年次生を念頭に、二年度以降の経営学各論を学習するための基礎を提供する。		◎	○							
	簿記入門	2		1	CS1105	簿記について、初学者を対象とした初歩的な知識や技術を学修する。		◎	○							
	会計学入門	2		1	CS1106	会計学について、初学者を対象とした初歩的な知識や理論を学修する。		◎	○							
	経済学1	2		1	CS1107	初学者向けのミクロ経済学について基礎的な理論・考え方を学習する。		◎	○							
	経済学2	2		1	CS1108	初学者向けのマクロ経済学について基礎的な理論・考え方を学習する。		◎	○							
商学・流通	流通論		2	2	CS2301	社会における流通の役割や機能、様々な業態などについて理論と事例から基本的な知識を学ぶ。		○	◎				○			△
	流通システム		2	2	CS2302	流通システムに関する基礎知識や現在展開されている様々な取り組み、流通システムを取り巻く環境変化や政策について学ぶ。		○	◎							△
	商業史		2	2	CS2303	商業が歴史的にどのように発展してきたのかを学修し、現在直面する問題や展望を自身の視点から展開することを学ぶ。		○	◎							
	マーケティング論1		2	2	CS2304	顧客との相互理解をもとにした市場拡大の視点からマーケティングを理解させ、その基本的な戦略を理解する。特に製品戦略、価格戦略を中心に展開する。		◎	◎	○					○	◎
	マーケティング論2		2	2	CS2305	マーケティング4pのなかの流通戦略、プロモーション戦略をビジネス実例をとって講義する。		◎	◎	○					○	◎
	国際マーケティング論		2	2	CS2306	企業を取巻く外部環境を中心に国内マーケティングとの差異を理解するとともに、国際マーケティングの重要性について学ぶ。				◎			○			△
	ロジスティクス		2	2	CS2307	物流やロジスティクスの意義や主な機能、仕組みこれからの課題などについて企業の事例を交えながら体系的に学ぶ。		○	◎				○			△
経営	経営管理論		2	2	CS2308	現代の企業のビジネスに関する諸問題について伝統的な理論ならびに経営者の哲学を用い考察し、ソリューションを導く論理性を学修する。		○	◎							
	経営組織論		2	3	CS3301	企業といった組織体のメカニズムやマネジメントを理解するため、組織研究から開発された学説・理論ならびに事例を用い考察及び学修を行なう。				◎			○			
	国際経営論1		2	2	CS2309	企業活動の国際展開について論理や進化過程について理解する。				◎			○			
会計	簿記初級		2	2	CS2310	簿記力について、基礎的なレベルの知識や技術を習得することを目標とする。		○	◎							
	簿記中級		2	2	CS2311	簿記力について、中小企業の決算処理にともなう知識や技術を習得することを目標とする。		○	◎							
	会計監査論		2	3	CS3302	監査について、誰が、何を、どのように、なぜ行うかといった基礎的な内容を確認し、監査を実施するプロセスを学修する。				◎			○			
	原価計算基礎論		2	2	CS2312	個別原価計算および総合原価計算の意義と流れを学修する。				◎			○			
	原価計算システム論		2	2	CS2313	標準原価、活動基準原価計算、直接原価計算の意義と計算方法を学修する。				◎			○			
	金融基礎論		2	2	CS2314	金融に関する基礎的な知識、金融を学ぶ上で最低限理解しておかなければならない数学や統計などを解説することによって、金融システム論への導入部分としての役割も持たせている。		○	◎							
	金融システム論		2	2	CS2315	わが国の金融構造の状況や抱えている問題を中心に解説する。ペイオフや自己資本比率規制、デリバティブなど重要なテーマを中心に扱う。		○	◎							

商学部・商学科

ディプロマ・ポリシー（DP）

知識・技能

- ① 建学の精神に基づく教育を基礎としたカリキュラムの履修により、広い視野および豊かな倫理観と教養を持って行動することができる。
- ② 商学・経営学・会計学における高度な学術理論およびその実践について学修し、企業や産業が直面する問題の本質を正しく理解することができる。
- ③ 修得した知識や技能を活用して、商学・企業経営に関する諸問題に対する解決策を探索する能力を身に付けることができる。

思考力・判断力・表現力

- ④ 実際の企業経営について、自ら課題を見つけて解決していくために必要な思考力・判断力・行動力を身に付けることができる。
- ⑤ 自己の課題解決に対する取り組みおよびその成果を論理的に他者に説明することができる。

主体性・多様性・協働性

- ⑥ 産業および企業経営の持続的成長が社会経済の健全な発展に大きく影響を与えることを自覚して、商学・企業経営に関する多様な理論・実践を学修し、それらを組み合わせて問題解決する能力を身に付けることができる。
- ⑦ 主体性を持って、他者および地域との協働のもと、問題解決に取り組むことができる。
- ◎ DP達成のために特に重要な科目
- DP達成のために重要な科目

商学科 専門科目

区分	科目名	単位数		配当年次	科目ナンバリング	科目概要	カリキュラムマップ										
		必修	選択				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	AL			
金融・財務	国際金融論		2	3	CS3303	これからの企業財務担当者は、国内金融市場のみならず、国際金融市場の動向も踏まえたポートフォリオ戦略を求められることになる。本講義はそうした時に必須となる国際金融に関する基礎的な概念の解説を中心に行う予定である。						◎	○				
	外国為替論		2	3	CS3304	外国為替相場の背後にある現在の変動為替制度が採用されるに至るまでの外国為替制度の歴史と為替相場の決定メカニズムなどについて解説をする。						◎	○				
	財務管理論		2	2	CS2316	資本調達と投資、利益配分等の財務管理のシステム、または実用化を学習する。						◎	○		△		
	コーポレート・ファイナンス		2	2	CS2317	企業の資金調達や投資意思決定等における理論・原則について学習する。						◎	○		△		
情報	情報社会論		2	2	CS2318	情報社会に生き、かつ、その健全な発展に寄与できる理論や実際を学修する。						○	○				
	情報リテラシー		2	2	CS2319	情報通信技術の基礎を理解し、セキュリティ対策等に係る基本的な知識を修得するとともに、情報社会を安全かつ創造的に生き抜く考え方を学修する。						○	○				
	情報ビジネス論		2	2	CS2320	Apple、Google、Amazonなどのプラットフォーム戦略を中心に情報ビジネスについての専門知識を習得する。						○	◎				
	情報と職業		2	2	CS2321	ICTが与える社会経済および企業経営への影響について理解を深め、効果的なICT活用方法を考察する。						○	○				
実践的プログラム	専門演習		12	3・4	CS3305・CS4301	担当教員の研究分野について、より高度な専門知識を修得し、自ら課題を見出し、教員およびゼミ生全員と議論しながら、主体的に問題解決に取り組む。							○	◎	◎	◎	
	課題研究		6	3・4	CS3306・CS4302	1・2年次において修得した知識および技能を活用して、自ら企業経営に関する問題を見つけてそれを解決していく能力を身に付ける。							○	◎	◎	◎	
	経営実践		2	2	CS2322	多様な商学・経営学の諸問題を科学的に理解し説明できるための基礎力と企業経営に関する「問題や課題を発見する能力」「問題や課題を科学的に分析・検討し、解決する能力」「自分の考えを論理的に表現する能力」「多様な人々と協力して問題を解決する能力」とは何かを学ぶ。						◎	○	○		◎	
	経営実践応用		2	2	CS2323	多様な商学・経営学の諸問題を科学的に理解し説明できるための基礎力と企業経営に関する「問題や課題を発見する能力」「問題や課題を科学的に分析・検討し、解決する能力」「自分の考えを論理的に表現する能力」「多様な人々と協力して問題を解決する能力」とは何かを学ぶ。							○	◎	○	◎	
	ビジネスマナー		2	2	CS2324	職場や取引先、地域から求められる好感度・信頼感を高めるビジネスマナーの必要性や理論を学び、技能を修得する。	◎		○					○			◎
	ビジネスマナー応用		2	2	CS2325	好感度・信頼感を高めるビジネスマナーの必要性を理解し、ビジネス文書作成やテーブルマナー、冠婚葬祭の知識を学び技能を修得する。	◎		○					○			◎
	企業経営セミナー		2	2	CS2326	経営者の講義を受けることによって、実社会の見聞を広める。							◎	○	○		◎
	ビジネス英語1		2	2	CS2327	ビジネスで必要とされる英文内容把握力向上の為の基礎を養う。	○										○
	ビジネス英語2		2	2	CS2328	ビジネスで必要とされる英文内容把握力向上の為の基礎及び応用。	○										○
	商業経営講座基礎1		2	1	CS1301	リテールマーケティング実践に関する基礎的な専門知識を身につける。主要な学修は小売業の類型およびマーチャライジングの理論と実践の理解にある。						○					
	商業経営講座基礎2		2	1	CS1302	リテールマーケティング実践に関する基礎的な知識を身につける。主要な学修はストアオペレーション、マーケティング、販売・経営管理の理論と実践の理解にある。						○					
	商業経営講座上級1		2	1	CS1303	リテールマーケティング実践に関する高度な専門知識を身につける。主要な学修は小売業のタイプおよびマーチャライジングの理論と実践の理解にある。						○					
	商業経営講座上級2		2	1	CS1304	リテールマーケティング実践に関する高度な専門知識を身につける。主要な学修はストアオペレーション、マーケティング、販売・経営管理の理論と実践の理解にある。						○					
	社会事情		2	2	CS2329	社会の事情を鷓呑みにせず、自身の視点で捉え、考えを展開するための思考法を学修する。							○	○			○
職業指導		2	2	CS2330	今後ますます重要視される、どのようにキャリア開発の活動を行うか、職業指導時に生じる現実的課題、欧米のキャリア開発の状況などを考察する。							○		○			
外書講読		2	3	CS3307	商学・経営学・会計学に関する英語文献を読みながら理論を学修する。					○						◎	
会社法		2	3	CS3308	会社を立ち上げる時のルールなど会社法の基本的知識を理解したうえで、体系的な専門理論を学修する。							○					

商学部・商学科

ディプロマ・ポリシー（DP）

知識・技能

- ①建学の精神に基づく教育を基礎としたカリキュラムの履修により、広い視野および豊かな倫理観と教養を持って行動することができる。
- ②商学・経営学・会計学における高度な学術理論およびその実践について学修し、企業や産業が直面する問題の本質を正しく理解することができる。
- ③修得した知識や技能を活用して、商学・企業経営に関する諸問題に対する解決策を探究する能力を身に付けることができる。

思考力・判断力・表現力

- ④実際の企業経営について、自ら課題を見つけて解決していくために必要な思考力・判断力・行動力を身に付けることができる。
- ⑤自己の課題解決に対する取り組みおよびその成果を論理的に他者に説明することができる。

主体性・多様性・協働性

- ⑥産業および企業経営の持続的成長が社会経済の健全な発展に大きく影響を与えることを自覚して、商学・企業経営に関する多様な理論・実践を学修し、それらを組み合わせて問題解決する能力を身に付けることができる。
- ⑦主体性を持って、他者および地域との協働のもと、問題解決に取り組むことができる。
- ◎ DP達成のために特に重要な科目
- DP達成のために重要な科目

商学科 専門科目

区分	科目名	単位数		配当年次	科目ナンバリング	科目概要	カリキュラムマップ											
		必修	選択				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	AL				
学部関連	所得税法		2	3	CS3309	所得税法の基本的な知識を理解したうえで、体系的な専門知識に対する理解を深めていく。							○					
	法人税法		2	3	CS3310	法人税法の基本的な知識を学修したうえで、体系的な専門知識の理解を深めていく。								○				
	能力開発1		2	1	CS1305	各自の目標と計画に沿った資格取得をめざすことで、より実践的な知識と経験を身に付け、それぞれのキャリアアップを図る。								○			○	
	能力開発2		2	1	CS1306	各自の目標と計画に沿った資格取得をめざすことで、より実践的な知識と経験を身に付け、それぞれのキャリアアップを図る。									○			○
	能力開発3		2	1	CS1307	各自の目標と計画に沿った資格取得をめざすことで、より実践的な知識と経験を身に付け、それぞれのキャリアアップを図る。									○			○
	海外事情1		2	1	CS1308	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、真の国際理解を深める。	○											○
	海外事情2		2	1	CS1309	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、真の国際理解を深める。	○											○
	海外事情3		2	1	CS1310	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、真の国際理解を深める。	○											○
	海外事情4		2	1	CS1311	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、真の国際理解を深める。	○											○
	海外研修1		4	1	CS1312	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、グローバルな見識を身に付け、真の国際人としての考え方を学ぶ。	○											○
	海外研修2		4	1	CS1313	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、グローバルな見識を身に付け、真の国際人としての考え方を学ぶ。	○											○
	海外研修3		4	1	CS1314	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、グローバルな見識を身に付け、真の国際人としての考え方を学ぶ。	○											○
海外研修4		4	1	CS1315	「語学に強く、国際性豊かな人材」をめざし、海外における語学学習と異文化体験を通して、グローバルな見識を身に付け、真の国際人としての考え方を学ぶ。	○											○	
商学・流通	流通政策論		2	2	CS2331	流通活動で生起する諸問題への解決策を公共政策の視点から3つの政策類型に分けて論じる。								◎		○		
	マーケティング・マネジメント		2	2	CS2332	日本の現代社会において重要な地位を占めるクルマ業界、医療健康業界、新技術、新素材の分野で注目の企業について、その経営戦略をくわしく講義する。			◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	
	リテールマーケティング		2	2	CS2333	小売業のマーケティングをマーチャンダイジング、立地、価格、販売促進、店舗経営の主要な活動に分けて論じる。								◎		○		
	マーケティングリサーチ		2	2	CS2334	消費者の声を的確に把握するために必要なマーケティングリサーチの基本概念、データの集計・解析手法などについて、講義と演習を交えて学修する。			○	◎	◎	○						○
	消費者行動論		2	2	CS2335	マーケティングを理解するうえで中心となる消費者のニーズ、購買行動、意思決定、態度、知覚、感情などについて理解する。								◎		○		
	国際流通論		2	3	CS3311	国際的に活動する企業の物流、ロジスティクス、SCMについて理解する。								◎		○		△
	商品政策論		2	3	CS3312	小売業のマーチャンダイジングを、仕入・販売・店舗経営など主要な活動に分けて論じる。								◎		○		
	マーケティング戦略論		2	3	CS3313	マーケティング戦略について主に競争の戦略に力点を置いて講義する。業界のリーダー、チャレンジャー、ニッチャー、フォロワーの各企業の戦略事例をとらえて実践的な講義を行う。			◎	◎	○	○	◎	○	◎			
	マーケティング・コミュニケーション		2	3	CS3314	広告会社、媒体社の実態を通して広告ビジネスを概観し、その後、テレビメディア、インターネットメディアの動向を概要を要務に即して講義する。			◎	◎	○	○	◎	◎	◎	○		
	経営戦略論		2	2	CS2336	企業が市場競争の中で生き抜くために必要な戦略について、伝統的な学説・理論ならびに事例を用い考察し、戦略策定の方法や論理性を学修する。								◎		○		
	人的資源管理論		2	3	CS3315	人間が経営の中心であることを認識した上で、人間に関するマネジメントの諸領域について検討を加える。								◎		○		
生産管理論		2	3	CS3316	伝統的な経営学における基礎としての生産活動のマネジメントについて学ぶ。								◎		○			

商学部・商学科

ディプロマ・ポリシー（DP）

知識・技能

- ①建学の精神に基づく教育を基礎としたカリキュラムの履修により、広い視野および豊かな倫理観と教養を持って行動することができる。
- ②商学・経営学・会計学における高度な学術理論およびその実践について学修し、企業や産業が直面する問題の本質を正しく理解することができる。
- ③修得した知識や技能を活用して、商学・企業経営に関する諸問題に対する解決策を探索する能力を身に付けることができる。

思考力・判断力・表現力

- ④実際の企業経営について、自ら課題を見つけて解決していくために必要な思考力・判断力・行動力を身に付けることができる。
- ⑤自己の課題解決に対する取り組みおよびその成果を論理的に他者に説明することができる。

主体性・多様性・協働性

- ⑥産業および企業経営の持続的成長が社会経済の健全な発展に大きく影響を与えることを自覚して、商学・企業経営に関する多様な理論・実践を学修し、それらを組み合わせて問題解決する能力を身に付けることができる。
 - ⑦主体性を持って、他者および地域との協働のもと、問題解決に取り組むことができる。
- ◎ DP達成のために特に重要な科目
○ DP達成のために重要な科目

商学科 専門科目

区分	科目名	単位数		配当年次	科目ナンバリング	科目概要	カリキュラムマップ								
		必修	選択				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	AL	
経営	組織行動論		2	3	CS3317	経営学の観点から組織の中の人々の行動に関するマネジメントについて学ぶ。			◎			○			△
	労使関係論		2	3	CS3318	人的資源管理が、使われる側（労）と使う側（使）の関係である労使関係と密接に関連している点に鑑み、人的資源管理が成功するための望ましい労使関係について多角的に検討する。				◎		○			
	現代企業論		2	2	CS2337	現代の企業経営に関する基本的な概念や用語、これからのあり方について、講義と事例研究を通して学ぶ。		○	◎	○		○			
	経営史		2	2	CS2338	経営史では、起業家として成功している人物の「失敗事例」と「成功事例」を学び、これから起こりうる経営に関する問題などを、専門経営者として乗り越えることができる能力を学ぶ。		○	◎	◎					
	サービスマネジメント		2	2	CS2339	経営学ならびにマーケティングの観点からサービスの概念を捉え、その活動のマネジメントについて学ぶ。				◎			○		△
会計	会計基礎論		2	2	CS2340	企業会計を規制する各種の会計諸法令や会計諸基準が指示する、会計諸概念の定義、会計処理方法および報告基準を理論的に学修する。		○	◎						
	財務会計論		2	2	CS2341	会計の社会化を典型的に示す企業会計制度や企業会計基準の成立や変遷を、歴史的に学修する。		○	◎						
	簿記上級		2	3	CS3319	連結会計のような上級レベルの商業簿記を学修する。				◎		○			
	財務諸表分析		2	3	CS3320	経営分析の基礎となる収益性、効率性、安全性の観点から、各分析の意味と計算式の構造を理解することを目的とする。				◎		○			
	工業簿記1		2	2	CS2342	工業簿記の特徴及び原価計算の基礎的な仕組みについて学修する。				◎		○			
	工業簿記2		2	2	CS2343	様々な形態の工業簿記及び原価計算の仕組みについて学修する。				◎		○			
	管理会計		2	2	CS2344	経営意思決定のための各種の管理会計情報について理解を深めたくうえで、それらの使い方を学修する。				◎		○			
	監査システム論		2	3	CS3321	企業や自治体といった経済主体の経済的事件を主として扱うことにより、監査の果たすべき役割や課題を学修する。				◎		○			
	国際会計論		2	3	CS3322	会計基準のグローバル化によってもたらされる現状や問題について、様々な国の視点から学修する。				◎		○			
	特殊会計		2	3	CS3323	現代会計や公会計、実験会計といった会計における特殊分野の基礎を学修する。				◎		○			
	簿記論初級		2	2	CS2345	日商簿記検定1級および税理士試験科目のうち簿記論といった、上級簿記の概要を中心に学修する。				○					
	簿記論中級		2	2	CS2346	日商簿記検定1級および税理士試験科目のうち簿記論といった、上級簿記の技術・処理を中心に学修する。				○					
	簿記論上級		2	3	CS3324	日商簿記検定1級および税理士試験科目のうち簿記論といった、上級簿記の理論や応用処理を中心に学修する。				○					
	財務諸表論初級		2	2	CS2347	税理士試験科目のうち財務諸表論において扱われる領域である、財務諸表の知識や理論を中心に学修する。				○					
	財務諸表論中級		2	2	CS2348	税理士試験科目のうち財務諸表論において扱われる領域である、財務諸表の知識や理論を中心に学修する。				○					
財務諸表論上級		2	3	CS3325	税理士試験科目のうち財務諸表論において扱われる領域である、財務諸表の知識や理論を中心に学修する。				○						
金融・財務	証券市場論		2	2	CS2349	証券、証券制度、および証券市場の経済的な機能について学習する。		○	◎						△
	証券投資論		2	3	CS3326	証券投資における投資価値評価の基本原則、伝統的な証券投資分析について学習する。				◎		○		○	
	国際資本市場論		2	2	CS2350	証券投資の国際化時代において、諸国の資本市場の発展・グローバル化等について学習する。				◎		○			△
	ポートフォリオ・マネジメント論		2	3	CS3327	証券の価格変動リスクを管理するためのポートフォリオ理論、先物取引、オプション取引等について学習する。				◎		○		○	

商学部・商学科

ディプロマ・ポリシー（DP）

知識・技能

- ①建学の精神に基づく教育を基礎としたカリキュラムの履修により、広い視野および豊かな倫理観と教養を持って行動することができる。
- ②商学・経営学・会計学における高度な学術理論およびその実践について学修し、企業や産業が直面する問題の本質を正しく理解することができる。
- ③修得した知識や技能を活用して、商学・企業経営に関する諸問題に対する解決策を探究する能力を身に付けることができる。

思考力・判断力・表現力

- ④実際の企業経営について、自ら課題を見つけて解決していくために必要な思考力・判断力・行動力を身に付けることができる。
- ⑤自己の課題解決に対する取り組みおよびその成果を論理的に他者に説明することができる。

主体性・多様性・協働性

- ⑥産業および企業経営の持続的成長が社会経済の健全な発展に大きく影響を与えることを自覚して、商学・企業経営に関する多様な理論・実践を学修し、それらを組み合わせて問題解決する能力を身に付けることができる。
- ⑦主体性を持って、他者および地域との協働のもと、問題解決に取り組むことができる。
- ◎ DP達成のために特に重要な科目
- DP達成のために重要な科目

商学科 専門科目

区分	科目名	単位数		配当年次	科目ナンバリング	科目概要	カリキュラムマップ									
		必修	選択				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	AL		
スポーツ・マネジメント	スポーツ経営論		2	2	CS2351	スポーツを経営の視点から捉え、地域における各種スポーツ組織の管理運営に必要な知識や理論および具体的な方法を学修する。さらに効果的な方法を考察する。		○	◎							
	スポーツ経営管理学		2	2	CS2352	スポーツ活動は地域、職場など社会全体に拡大している。指導者としてスポーツ経営に必要な基本的な知識や理論と具体的な方法を学修する。				◎		○				
	スポーツ・マーケティング		2	2	CS2353	スポーツのマーケティング（製品サービス、プロスポーツ、メディア）およびスポーツを活用したマーケティングに関する理論と実践の学修。				◎		○				
	スポーツ・マネジメント演習		2	2	CS2354	プロスポーツの運営・マネジメントについてフィールドワークによりながら学修する。					◎		○		◎	
	スポーツ・コーチング学		2	2	CS2355	指導者として個人および組織をどのように効果的に指導するかを学修する。					◎		○			
	スポーツ戦術・戦略		2	2	CS2356	スポーツ競技における戦術の策定の学修。さらにゲーム理論の応用について学修。						◎		○		
	スポーツ情報分析		2	2	CS2357	スポーツ分野における動作分析の手法および意義について学修。ICT活用についても学修。						◎		○		
	競技者メンタルマネジメント演習		2	2	CS2358	目標達成に向けた中長期的活動において、個人および組織チームとしての意欲・動機をいかにして制御するかを考察する。外部講師も交えて学修。						◎		○		◎
	トレーニング演習		2	2	CS2359	スポーツにおけるトレーニングの理論と実践について学修。						◎		○		
	トレーニング科学		2	2	CS2360	スポーツ生理学を基に、人間の身体の適応能力、およびその身体機能を高めるための具体的な方法について学修。						◎		○		
	スポーツ社会学		2	2	CS2361	スポーツと社会（経済・地域・教育など）との関わりを考察。						◎		○		
地域スポーツ論		2	2	CS2362	地域におけるスポーツ振興のための具体的方策及び、促進について。								○			